障害者活躍推進計画実施状況について（令和７年度）

１　障害者活躍推進計画に掲げる目標の状況について

目標①「採用に関する目標」実雇用率（各年６月１日時点）
　　当該年６月１日時点の法定雇用率以上

令和８年６月１日現在の雇用状況

雇用率（法定雇用率２．８％）　　３．２２％

・昨年６月１日からの１年間で、新たに２４人の障害者の方の採用等をした一方、退職等により２８人の減少となった

	雇用率換算※1	実人数	
算定の基礎となる総職員数	4,128 人		
障害者として算入した職員数	133 人	110 人	R7 実績
雇用率	3.22%※2		3.39%

※1 雇用率換算について重度の障害者は２人（週 30 時間以上勤務の職員）として算定
週 20 時間以上の 30 時間未満の職員は 0.5 人として算定

※2 昨年度と比較した減少要因として、算定の基礎となる総職員数の増加などがある

目標②定着に関する目標
　　継続就労状況：１００％
　　（評価方法）毎年の任免状況通報のタイミング（６月１日時点）で、人事記録を元に前年度採用者の定着状況を把握・進捗管理

令和８年６月１日時点の継続就労状況：８６．２％

⇒正規職員２名、会計年度任用職員２７名を採用
うち４名が離職

（評価方法）

- 令和７年４月１日から令和８年３月３１日までにおける新規採用者の令和８年６月１日時点の在籍状況
- 正規職員は知事部局に配属された新規採用者、会計年度任用職員は知事部局において新たに採用を行った職員を対象とする

目標③満足度、ワーク・エンゲージメントに関する目標
　　【ワーク・エンゲージメント】前年度を上回る

前年度に引き続き、令和７年度に仕事や職場に関する満足度を測るアンケート調査を実施。満足度の３つの尺度の合計値：３．３ポイント（前年度：３．２ポイント）
詳細については、別添のとおり

結果の概要

- 満足度の３つの尺度（「活力」「熱意」「没頭」）の合計値は３．３ポイント（昨年度：３．２ポイント）であった。尺度毎のポイントはいずれも前年度を上回った。
- 令和７年度は、3 つの尺度すべてにおいて、会計年度任用職員が正規職員に比べて高い値となった。年代別では、５０代が他の世代に比べて、いずれの尺度でも高い傾向を示した。

⇒（アンケートの自由記載）

- 障害の特性によっては事務職ではなく技能労務職に長けている方がいるので、技能労務職の障害者雇用枠の採用を考えてもよいかと思う。
- 異動時や年度当初は上司も忙しいと思うが、障害の状況や配慮してもらいたい点について時間をとって話を聞いていただきたい。　など

目標④キャリア形成に関する目標
【障害者が担当する職務の拡大】　毎年度新たな職域を開拓する

〈正規〉令和８年度知事部局新採用職員は１名
〈会計年度任用職員〉　令和８年度に３ポストを設置（合計８３ポスト）

２　障害者の活躍を推進する体制整備

・人事課長が務める障害者雇用推進者、財政担当部署の責任者、組織・定員管理を担当する部署の責任者等を構成員とする「障害者雇用推進チーム」や「実務者チーム」を設置、会議を開催
・人的サポート体制（推進チーム、実務者チーム、障害者職業生活相談員等）を整備

【令和７年度】

6月18日(水)　障害者職業生活相談員の選任（5人以上いる職場）
10月29日(水)　障害者雇用促進研修
12月19日(金)　障害者雇用実務者チーム第1回会議
・障害者活躍推進計画の実施状況
・ワーク・エンゲージメント調査結果　等
1月13日(火)　障害者雇用推進チーム第1回会議（書面開催）
・障害者活躍推進計画の実施状況
・ワーク・エンゲージメント調査結果
1月　ワーク・エンゲージメント調査実施

3　障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出

・能力や特性を踏まえ、各所属への調査により障害者枠のポストの選定、創出を引き続き図る
⇒目標④のとおり
・各所属における定期的な面談等により、任用する職員とその業務の点検を実施

4　障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

・新規に採用した障害者については定期的な面談により必要な配慮等を把握し、継続的に必要な措置を講じていく
【R3～：出先機関】・聴覚障害者のためのリアルタイム文字表記アプリの導入
・アプリ導入のためのタブレット、集音マイクの購入

・障害者枠での職員採用の実施
【R4～R8】　知事部局行政職　：6名
【R9】　行政職　：3名程度
・テレワークや時差出勤等の柔軟な勤務体制の利用促進

別添

【仕事や職場に関するワーク・エンゲージメント調査結果】

以下の質問項目に対する回答の得点化を行い、３分類により集計

質問項目

1. 仕事をしていると，活力がみなぎるように感じる．（活力 1）
2. 職場では，元気が出て精力的になるように感じる．（活力 2）
3. 仕事に熱心である．（熱意 1）
4. 仕事は，私に活力を与えてくれる．（熱意 2）
5. 朝に目がさめると，さあ仕事へ行こう，という気持ちになる．（活力 3）
6. 仕事に没頭しているとき，幸せだと感じる．（没頭 1）
7. 自分の仕事に誇りを感じる．（熱意 3）
8. 私は仕事にのめり込んでいる．（没頭 2）
9. 仕事をしていると，つい夢中になってしまう．（没頭 3）

選択肢

6. いつも感じる(毎日)　5. とてもよく感じる(1 週間に数回)　4. よく感じる(1 週間に 1 回)
3. 時々感じる(1 ヶ月に数回)　2. めったに感じない(1 ヶ月に 1 回以下)
1. ほとんど感じない(1 年に数回以下)　0. 全くない

※　調査内容は、満足度の測定に最も広く活用されているユトレヒト・ワーク・エンゲージメント尺度（UWES）を使用







